

第13回 創邦21 公開講座

創作のキモ

● シリーズ名曲を聴く①その2 ●

しづかな流 (昭和34年)

ー ぼくらが与えられた影響を語ろう

戦後復興期を経て活気にみちた昭和30~40年代、邦楽界はまさに創作 花ざかりの時代であり、名曲がいくつも生まれました。「昭和の名曲を聴く」と題して、この時代の選りすぐりの作品を紹介しつつ真髓に迫るシリーズ。昨秋の無観客配信公演「創作のキモ+PLUS」(東京都「アートにエールを!ステージ型」参加)に引き続き、三世今藤長十郎・松原奏風(清元梅吉)作曲「しづかな流」(中勲助 作/昭和34年)を取り上げます。

「キモ+PLUS」で解説・演奏をする中で、その素晴らしさと今の時代への影響の大きさを身をもって感ぜずにはいられなかった、この曲。この度は清元栄吉同人を中心に、複数のメンバーが具体的にその影響について語り合います。多角的な視点により、名曲創作の「キモ」が、くつきりと見えてきます。

おはなし:清元栄吉ほか

ききて:今藤政貴

「しづかな流」(2020年9月23日紀尾井小ホールにて収録)

唄:杵屋秀子 今藤政子 中川綾 今藤政貴/唄と朗読:杵屋巳之助/

三味線:今藤美治郎 清元栄吉 今藤長龍郎 松永忠一郎/箏:米川敏子/

十七絃:中川敏裕/笛:福原徹/打物:藤舎清之/狂言方:清野正嗣

日時:2021年7月17日 土

13:00開始 (12:15開場)

※ご来場の際は、マスクの着用や、咳エチケットへのご協力をお願い致します。

場所:伝統芸能情報館3階レクチャー室(国立劇場敷地内)

参加費:2,500円 一般

全席自由 1,000円 学生または創作を志す方

500円 創作を志す学生

※資格は問いません。自己申告でOKです。

チケット購入・お問い合わせ

フォームからの
ご予約



03-5485-5999

主催:創邦21

<http://soho21.jp>



東京都千代田区隼町4-1

○半蔵門線 半蔵門駅下車
6番出口(エレベーター・エスカレーターあり)

1番出口から 徒歩約5分

○有楽町線/半蔵門線/南北線 永田町駅下車

4番出口から 徒歩約8分

○JR四ツ谷駅から 徒歩約15分